

## フラワーデザイン部門展示会「花便り～秋…冬～」

11月19日(土)～20日(日) 10:00～19:00

甲府市遊亀公民館・展示室

## フラワーデザインワークショップ

11月19日(土)～20日(日) 14:00～15:00

フラワーデザイン展会場内

### 開催状況

平成28年11月19日(土)～20日(日)、第16回やまなし県民文化祭フラワーデザイン部門展示会を「花便り～秋…冬～」と題し開催いたしました。回を重ね、来場者の多くは毎回の展示会を楽しみにご来場いただく方々も増え、見ず知らずの方から「昨年の作品と又違い素敵ですね…毎回楽しみです」等とご感想を頂くことは、出品者として嬉しいことです。今回は秋～冬へと移り変わる季節の趣きを出品者個々の思いとともに作品として表現しました。

パーティー作品の奥では、恒例となりました体験講習会を両日開催。初日は中・高校生等に向けての体験講習、昨年受講された高校3年生から“私達は今回で参加できませんが、2年生は来年も参加できるので…続けてほしい”との一言は、指導者として感激いたしました。今後も未来に向けて時代を担う若者達に花の素晴らしさを伝え続けたいと改めて思いました。

第16回フラワーデザイン部門展示会も盛会の内に無事に終了できました。

#### ○展示会

参加団体…………… 2団体

個人会員…………… 2名

参加者数(合計) …… 32名

入場者数…………… 1,000名

#### ○ワークショップ

指導者数…………… 4名

参加者数…………… 40名



## 太鼓部門公演

12月4日(日)

12:00開場、12:30開演  
コラニー文化ホール・小ホール

### 開催状況

第16回やまなし県民文化祭太鼓部門公演は12月4日12時開場と共に、昨年同様多くの方々を会場にお迎えすることができました。今年は取ってテーマを掲げることは無かったものの、部門の総意は常に和太鼓の魅力を広くご理解いただくことです。

この部門別公演は各チーム、奏者にとりましてもよい刺激を受ける場でもあり、交流による人間関係も回を重ねるごとに如実に現れてきております。

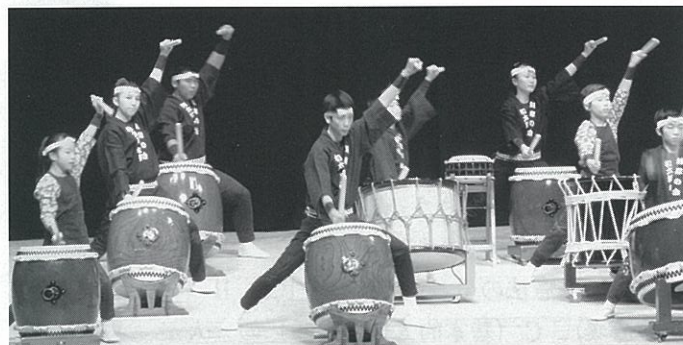
昨年の7チームに次いで更に9チームもの出演希望があった本年についても、時間的に無理が生じることは必死でありましたが、折角の出演希望チームの意向をしっかりと受け止め、それに向けての調整は程なく解決を見ることがとなり、プロとアマチュアの区別無く、打つ人も、打ちたい人も、打てぬ人も、奏者が最高に気持ちよく演奏するためのサポートに互いに徹してくれました。三珠歌舞伎太鼓の演奏から始まり、甲府西幼稚園、襲・火男亀会、高根ふるさと太鼓保存会、鼓摩の会、和太鼓和楽、山梨県立韮崎工業高等学校太鼓部、夜叉神太鼓保存会、甲州八ヶ嶺太鼓保存会、天野宣記念太鼓交響楽団による見応えのある舞台演奏は会場の9割を埋めた方々に伝わったものと感じております。

回を重ねることの意義は言葉で表すより実行し感じるものと知り、自身が感じないものに他が理解するのは皆無に等しいと思います。舞台裏の動きにも各チーム素晴らしい結束があり、傍で見ていても教えられることが多いこの度の公演にはスタッフ総勢240人が関わり9チームの演奏を互いにサポートし会場に届けることが出来ました。

初代部門長の天野宣先生は常日頃、部門の公演はすべての事を全員で経験すべきで、出来る限り一から作り上げることが望ましいと…。満足そうに帰られるお客様に、来年もまたお越し下さいと願いつつ閉幕となりました。

出演者数……………240名（9団体）

入場者数……………700名



# 演劇公演

劇団やまなみ

「五月の陽光～君よ五月の風になれ～」  
(原作・楠本幸男／脚色構成・河野通方)  
12月25日(日) 13:30開場、14:00開演  
山梨県立文学館・講堂

## 開催状況

今回の「五月の陽光」は創立60周年を記念した公演 (vol.2) です。

昨年は憲法問題が大きくクローズアップされ、施行70年の今、もう一度平和憲法の大切さを確認したく上演をしたものです。

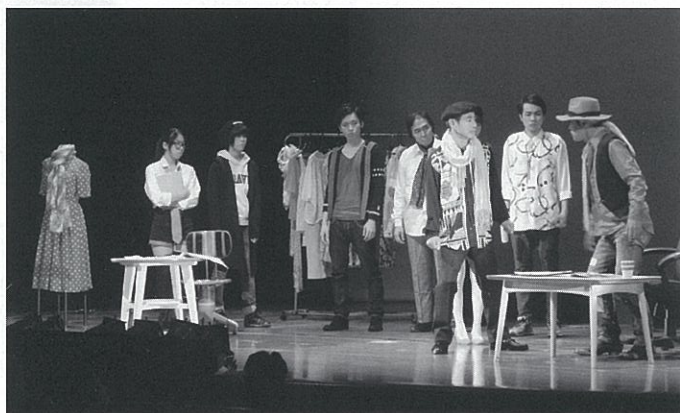
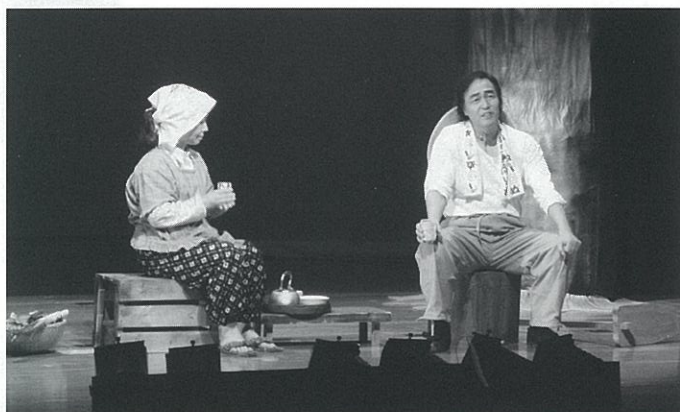
舞台には憲法の分身A (主権在民)、B (戦争の放棄)、C (基本的人権の尊重) の三人が登場し、各場面で活躍します。

分身の三人に光子、みのり、瑠璃子という少女が絡んでいき、各場面では憲法を分かりやすくしゃべっています。たとえば、憲法の前文では『あたいたちはちゃんとみんなで選んだトップの人を通じて、あたいたちとあたいたちの子供と、そのまた子供たちのために世界中の人達と仲良くして、みんなが好きなことができるようにするよ。また、戦争みたいなひどいことをおこさないって決めて、国の主権はあたいたち国民にあることを、大声で言うよ。それが憲法だ』と

ラストシーンは、サブタイトルの「君よ五月の風になれ」の合唱で幕が降ります。

♪それは五月 この国に生まれた  
その心は 人々の平和  
その名前は 日本国憲法  
その心を つたえるために  
子供達よ 君たちは風になれ

出演者数 (裏方含む) …………… 23名  
入場者数 …………… 301名



## 第16回山梨ポピュラー音楽フェスティバル

平成29年3月5日(日)

17:30開場、18:00開演

甲府市総合市民会館 芸術ホール

### 開催状況

第16回山梨ポピュラー音楽フェスティバルは、平成29年3月5日甲府市総合市民会館芸術ホールで開催した。

この音楽祭は、ジャンルを問わず多種多様な音楽を通じてのコミュニケーションの高揚と音楽文化の創造と育成を主旨として、生涯学習の充実、地域を愛する心の醸成など、生活の中にほど良く文化が浸透した山梨づくりを目指している。また、高い志を持ち日夜研鑽に励んでいる人たちを奨励することをも意図している。

大会には、一次審査に県内外から36組の応募があり、音楽構成、演奏技術、創造性、将来性、大会主旨、などを審査基準として12組の決勝大会出場者を選抜、グランプリや優秀賞、奨励賞、審査委員特別賞を設け顕彰し、音楽文化の更なる質的向上と個性豊かで斬新な創作活動の活発化を促した。

この大会での受賞を機に更なる教習を積み、地域での文化活動や社会貢献への積極的な取り組み、また、プロを目指しての活動が活発化することを願っている。

この音楽祭が長きに渡り継続して開催され、その目的が広く認知され根付いていることは物心両面から支えていただいている協賛企業がメセナの意図を理解されており、豊かで潤いのある山梨づくりが促進されることを願っている。

参加者数.....12団体 77名

入場者数..... 290名

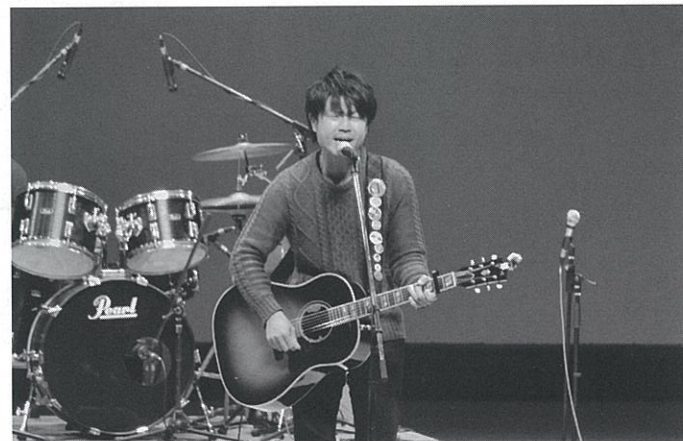
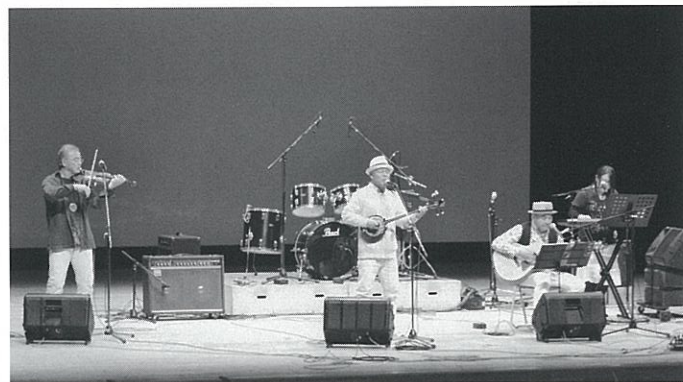
入賞者

グランプリ：津軽三味線・魁山

優秀賞：夢んちゅ

奨励賞：中西 ヒロキ

審査員特別賞：まなはる&チェリーズ



## 吟剣詩舞道大会

12月4日(日) 10:00開場、10:30開演  
山梨県立文学館・講堂

## 次世代へ伝える心の鼓動

12月4日(日) 第三部  
山梨県立文学館・講堂

### 開催状況

第16回やまなし県民文化祭部門別フェスティバル吟剣詩舞道大会が、12月4日(日)県立文学館に於いて盛大に開催されました。吟剣詩舞道は「礼と節」を重んじ、時間厳守でスタートしました。開会に先立ちオープニングが行われ、日本の象徴である霊峰富士を詠った詩「神州」の素晴らしい大合吟を朗詠後、開会式が挙行されました。

開会式では実行委員長の力強い大会宣言の挨拶がありました。

第一部・第二部の「ザ・吟と舞…息吹き…」では、吟詠・剣舞・詩舞・構成吟が発表され一年間積み重ねてきた練習の成果を披露しました。中でも構成吟は、吟剣詩舞を組み合わせ趣向をこらしており、素晴らしく目を眩るものがありました。

第三部・幼少青年発表「次世代へ伝える心の鼓動…伝統文化の継承…」の「その一・心を詠う」での、幼少青年が力を込めて吟じ舞う姿は、会場内に感動を与えてくれました。更に「その二の武田節」は郷土を愛する幼少青年達がナレーションに従って個々の特色を十分に発揮し、堂々と演じてくれました。大人の介入しないフレッシュな時間帯でした。

第四部の構成吟は「歴史懐古…時代をかえりみる…」で奈良時代から戦国時代・幕末を経て、日露戦争そして終戦へと歴史の変遷を、各流派派総参加による素晴らしい内容で大会を盛り上げてくれました。

大会のフィナーレは、「見上げてごらん夜の星を」を全員で大合唱、大成功の中閉会となりました。

参加団体	25会派
出演者数	248名 (子ども8名)
入場者数	120名



## 吹奏楽

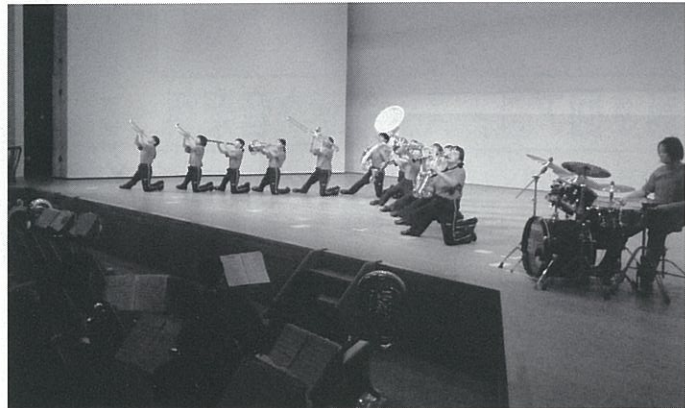
峡北	平成29年2月11日(土祝)	11:45開場、12:00開演
	東京エレクトロン葦崎文化ホール	
中巨摩	平成29年2月11日(土祝)	10:20開場、10:30開演
	コラニー文化ホール・大ホール	
甲府	平成29年2月12日(日)	12:30開場、13:00開演
	コラニー文化ホール・大ホール	
峡南	平成29年2月5日(日)	12:30開場、13:00開演
	身延町総合文化会館	
峡東	平成29年2月12日(日)	12:40開場、13:00開演
	甲州市民文化会館	
南都留	平成29年1月29日(日)	11:30開場、12:00開演
	富士五湖文化センターふじさんホール	
北都留	平成29年2月19日(日)	12:30開場、13:00開演
	都の杜うぐいすホール	

### 開催状況

吹奏楽部門フェスティバルは、今年で55回目を数える山梨県吹奏楽祭を兼ねて開催されている。以前は県全体1会場で実施していたが、現在では7会場に分かれて各地域で実施されている（山梨県吹奏楽連盟の7つの支部がそれぞれ開催する形式）。小学校団体から一般団体まで参加しており、各団体の発表・交流の場として、また、地域音楽文化への寄与の場として大きな役割を担っている。

インフルエンザの影響を受けながらも、117団体、約2400名の演奏者が集い、いずれの会場も大変な盛会となった。ソロ・アンサンブル・吹奏楽編成など様々な演奏形態で発表が行われ、選曲もクラシックからジャズ、ポップスまでと非常に幅広く、吹奏楽の魅力を十分に発揮する会となった。また、複数の団体による合同演奏での参加も数多く、吹奏楽団体にとっても貴重な交流の場となっている。

出演団体	117団体
出演者数	2,395名
入場者数	約3,068名



## 第9回アコースティック音楽祭

10月16日(日) 11:30開場、12:00開演  
山梨市民会館

### 開催状況

今年は会場を山梨市民会館に移し、「第9回アコースティック音楽祭」を開催しました。ウクレレ、オカリナ、バラライカ、ケーナ、アコースティックギターなど多種多様な楽器により、ポップス、童謡、オリジナルソングなど様々な楽曲が演奏され、会場は癒やしの音色に包まれました。フィナーレの「上を向いて歩こう」では、演奏者と来場者が一体となり、盛況のうちに幕を閉じました。

出演団体数	9団体
出演者数	47名
入場者数	100名



## 第9回甲斐の国ジャズフェスティバル

10月30日(日) 12:30開場、13:00開演  
甲斐市双葉ふれあい文化館

### 開催状況

第9回目を迎えた「甲斐の国ジャズフェスティバル」を甲斐市双葉ふれあい文化館で開催しました。今年は甲斐市立敷島南小学校の吹奏楽部や、ビッグバンドとダンスのコラボなど、新しい企画を取り込み、しっとりとしたムードの曲から心躍る曲まで、会場一杯に響き渡りました。

会場に駆け付けた観客からは、このフェスティバルをますます盛り上げてほしいとの声が寄せられました。

出演団体数	6団体
出演者数	116名
入場者数	350名



## 第8回ゴスペル・アカペラフェスティバル

7月9日(土) 13:00開場、13:30開演  
甲斐市双葉ふれあい文化館

### 開催状況

第8回目を迎えるゴスペル・アカペラフェスティバルは、回数を重ねるごとに出演者のパフォーマンスのレベルがあがっており、アカペラの団体はそれぞれの個性を生かし、会場を沸かせました。ゴスペルの団体はコンテストで全国優勝を果たすほどのレベルがあり、圧巻のパフォーマンスを披露しました。出演者全員によるマスクワイヤでは、会場も出演者も一体となってフェスティバルを締めくくりました。

出演団体数	10団体
出演者数	108名
入場者数	197名



## 第8回ロックフェスティバルin桜座

11月5日(土) 12:00開場、12:30開演  
桜座

### 開催状況

第8回ロックフェスティバルは、これまでと同様に桜座を会場に開催しました。公募により13団体が集い、多種多様なジャンルのパフォーマンスが繰り広げられ、それぞれの団体の「ロック」を感じる事が出来ました。また、今年はスクリーンを使い、演奏と映像をコラボさせる新しい企画もありました。例年以上に会場と出演者が一体となって昼から夜まで熱い一日を過ごしました。

出演団体数	13団体
出演者数	59名
入場者数	477名

